

牛川の渡しについて



牛川の渡しについては、豊橋市史などにも詳しい記述はありませんが、平安末期から存在していたと考えられています。

昭和初期までは、豊川下流域では当古の渡し・天王の渡しなど舟による渡しが数か所で行われておりましたが、橋の設置や交通機関の発達などによって渡しが廃止されてきました。こうしたなか、牛川の渡しは、観光や地域の貴重な交通手段として今日も利用されています。



左岸から右岸の眺め



上流の眺め



下流の眺め